

豊かで住みやすい大山町へ

身近な問題を

真剣に議論



意見白熱の大山会場

主な意見・提言

未来づくり
10年プラン順守

工業団地への
工場誘致

予算の
効果的な活用

行政に寄せられた要望と回答

要望

補助金の効果をしっかり検証してほしい。

費用対効果を客観的に評価し、行政運営の改善につなげていく。

町民にとって大事な説明会は3地区で開催すべき。

対象者や内容により各地区での開催に取り組んでいきたい。

公共施設のトイレが汚すぎる。

管理状況の確認や指定管理先と連絡を密にし、再度管理の徹底を図っていく。

自主防災組織と行政で講習会や意見交換などの機会を設けるべきだ。

現在も各自主防災組織で救急救命講習やAED講習などを自主的に実施している。

区長業務が煩雑であり各支所で相談できる仕組みづくりができないか。

補助金申請等の簡素化に努めているが、各支所へ気軽に相談していただきたい。

町長

今年1回目の議員と語る会を4月16日から23日までの期間に、各地区2カ所の計6会場で開催しました。幅広い世代の方に参加いただき、テーマは設けず自由討議で行い、各集落での直面している問題や大山町の将来など有意義な意見交換ができました。

参加者 36人(前回11月35人)

中山地区 12人 (前回 16人)

名和地区 8人 (前回 6人)

大山地区 16人 (前回 13人)

【アンケート調査】 語る会の評価は？

